

浦安市子ども・子育て支援総合計画見直しに伴う基礎調査

結果の概要

調査概要

1. 調査の目的

平成 24 年 8 月、国では「子ども・子育て支援法」をはじめとする子ども・子育て関連 3 法が成立し、質の高い幼児期の学校教育、保育の総合的な提供や地域の子ども・子育て支援を充実することを目的とした「子ども・子育て支援新制度」が平成 27 年 4 月からスタートしました。

浦安市では、平成 26 年度に「子ども・子育て支援法第 61 条」の規定に基づいて「浦安市子ども・子育て支援総合計画（平成 27 年度～平成 31 年度）」を策定し、少子化対策や子育て支援を推進しているところですが、計画の中間年度である平成 29 年度に計画を一部見直しすることになりました。

そこで、計画の見直しにあたり、市民の皆様にお子さんの教育・保育事業の利用状況や子育てに関する生活実態についてご要望・ご意見などを把握するため、「浦安市子ども・子育て支援総合計画に関する基礎調査」を実施しました。

2. 調査の方法等

(1) 郵送による調査

実施期間：平成 29 年 10 月 10 日（火）～平成 29 年 11 月 9 日（木）

①就学前児童の保護者 1,000 世帯

②小学 1～4 年生の保護者 500 世帯

※住民基本台帳（基準日：平成 29 年 10 月 1 日）から年齢別に層化し無作為抽出

(2) 直接配布、回収による調査

実施期間：平成 29 年 10 月 16 日（月）～平成 29 年 10 月 31 日（火）

③小学 5 年生、6 年生 3 小学校 583 人を対象

実施校：東小学校、日の出小学校、入船小学校

※元町地域・中町地域・新町地域から 1 校ずつ選定

3. 調査回答者

調査対象	配布数 (A)	有効回収数 (B)	有効回収率 (B/A)
①就学前児童の保護者	1,000	618	61.8%
②小学 1～4 年生の保護者	500	312	62.4%
③小学 5 年生、6 年生	583	555	95.2%
小学 5 年生	306	290	94.8%
小学 6 年生	277	265	95.7%
計	2,083	1,485	71.3%

集計結果概要

お住いの地区

(就学前児童の保護者)

- ・「元町地域」が43.2%、「中町地域」が36.6%、「新町地域」が19.9%である。

項目	件数	割合
元町地域	267	43.2%
中町地域	226	36.6%
新町地域	123	19.9%
無回答	2	0.3%
合計	618	100.0%

(小学1～4年生の保護者)

- ・「元町地域」が33.0%、「中町地域」が34.6%、「新町地域」が32.4%である。

項目	件数	割合
元町地域	103	33.0%
中町地域	108	34.6%
新町地域	101	32.4%
無回答	0	0.0%
合計	312	100.0%

お子さんの生まれた年(学年)

(就学前児童の保護者)

- ・子どもの生まれた年は、「平成29年度」が14.2%、「平成28年度」が13.3%、「平成27年度」が14.6%、「平成26年度」が13.1%である。

項目	件数	割合
平成29年度	88	14.2
平成28年度	82	13.3
平成27年度	90	14.6
平成26年度	81	13.1
平成25年度	89	14.4
平成24年度	91	14.7
平成23年度	92	14.9
無回答	5	0.8
合計	618	100%

(小学1～4年生の保護者)

- ・学年は、「1年生」が27.6%、「2年生」が25.0%、「3年生」が24.7%、「4年生」が22.8%である。

お子さんの人数

(就学前児童の保護者)

- ・「2人」が46.1%、「1人」が34.6%、「3人」は17.0%である。
- ・(2人以上と回答した方)：末子の生年月日は「平成29年度」が21.9%、「平成27年度」が18.7%、「平成28年度」が18.2%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・「2人」が59.9%、「3人」が20.5%、「1人」が16.0%である。

配偶者の有無

(就学前児童の保護者)

- ・「配偶者がいる」が97.6%、「配偶者がいない」は2.4%である。

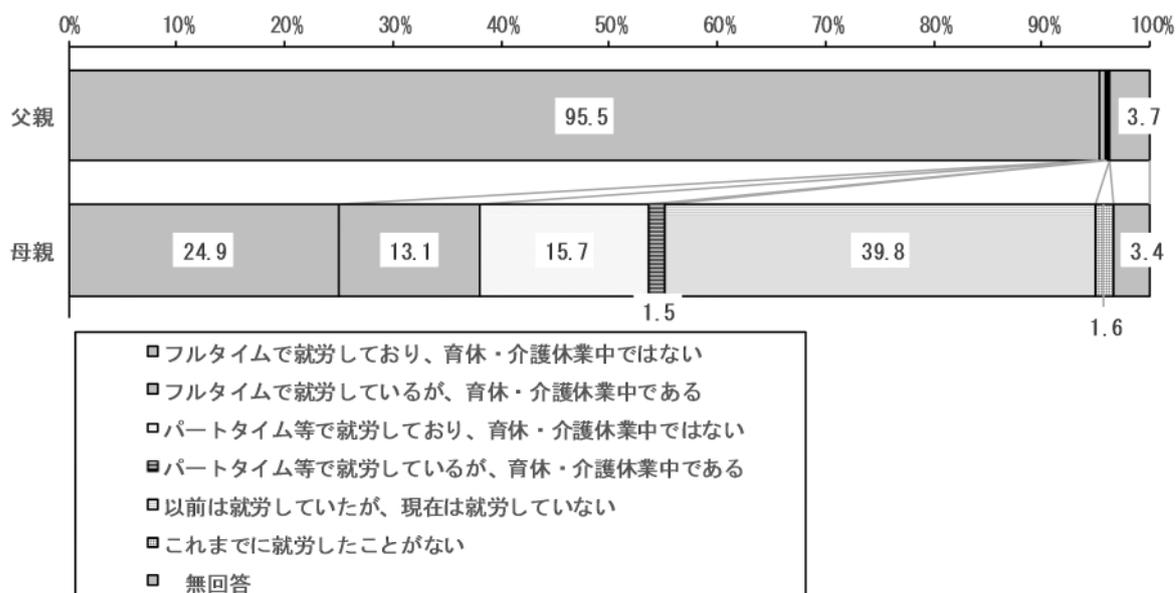
(小学1～4年生の保護者)

- ・「配偶者がいる」が95.2%、「配偶者がいない」が4.5%である。

就労状況

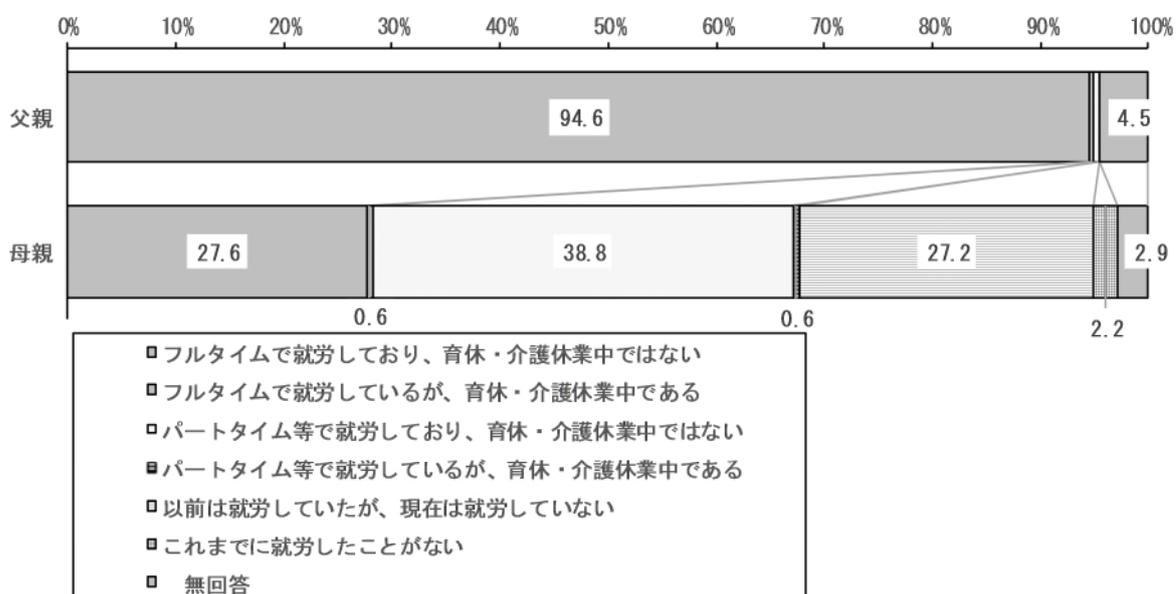
(就学前児童の保護者)

- ・父親では「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が95.5%である。
- ・母親では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が39.8%、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が24.9%、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が15.7%である。
- ・母親の“就労していない（「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」）”は41.4%である（平成25年度調査では54.8%）。



(小学1～4年生の保護者)

- ・父親では、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が94.6%である。
- ・母親では、「パートタイム等で就労しており、休業中ではない」が38.8%、「フルタイムで就労しており、休業中ではない」が27.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が27.2%である。
- ・母親の“就労していない”は29.4%である（平成25年度調査では43.2%）。



世帯の年収（税込み）

（就学前児童の保護者）

- ・世帯全体の昨年1年間の年収（税込み）は、「500万円以上750万円未満」が24.6%、「750万円以上1,000万円未満」が24.8%、「250万円以上500万円未満」が23.5%、「1,000万円以上2,000万円未満」が18.0%である。

（小学1～4年生の保護者）

- ・世帯全体の昨年1年間の年収（税込）は、「1,000万円以上2,000万円未満」が27.2%、「500万円以上750万円未満」が26.3%、「750万円以上1,000万円未満」が20.5%、「250万円以上500万円未満」が13.5%である。

お子さんの子育て（教育を含む）を家庭内で主にしている方

（就学前児童の保護者）

- ・「母親」が72.2%、「父母とも同じくらい」が27.0%、である。

（小学1～4年生の保護者）

- ・「母親」が68.9%、「父母とも同じくらい」が28.5%、「父親」が1.3%である。

お子さんをみてもらえる親族、友人の有無

（就学前児童の保護者）

- ・「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」が45.6%、「緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が15.0%、「日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる」が13.4%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が2.1%である。一方、「いずれもない」は19.1%である。
- ・（子どもを親族に見てもらっている方）：日常的あるいは緊急時に親族にみてもらっている状況は、「ほぼ心配することなく安心して子どもをみてもらえる」が44.1%、「やや心配である」が32.2%、「全く心配することなく、安心して子どもを、みてもらえる」が16.5%、「大きく心配である」が6.1%である。

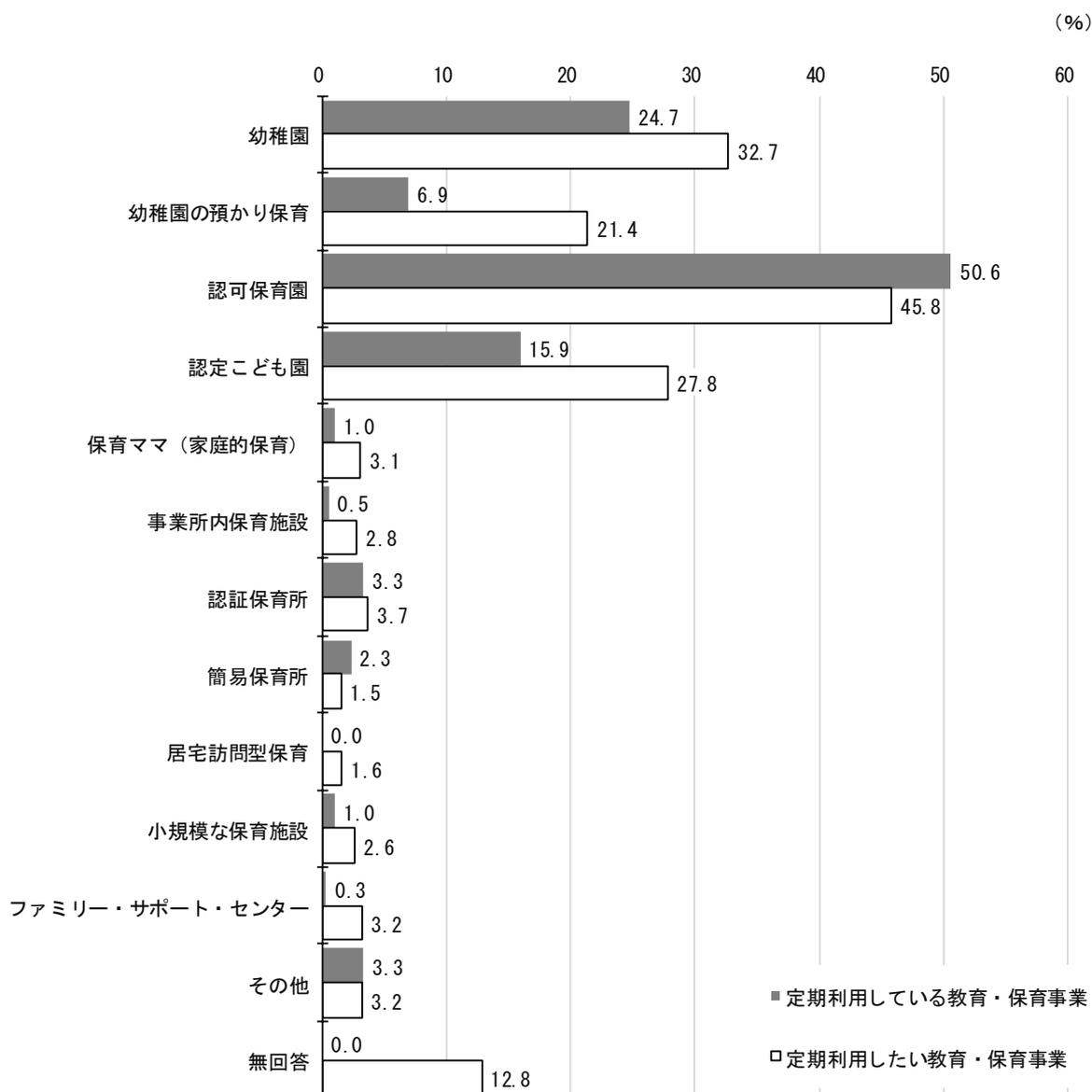
（小学1～4年生の保護者）

- ・「緊急時や用事がある際には親族（祖父母等）にみてもらえる」が40.7%、「緊急時や用事がある際には子どもをみてもらえる知人がいる」が32.7%、「日常的に親族（祖父母等）にみてもらえる」が13.1%、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が3.2%である。日常的に比較して緊急時の方がみてもらえるとする割合が高い。一方、「いずれもない」は15.4%である。
- ・（子どもを親族に見てもらっている方）：日常的あるいは緊急時に親族にみてもらっている状況は、「ほぼ心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が37.5%、「やや心配である」が34.4%、「全く心配することなく、安心して子どもを、みてもらえる」が17.5%、「大きく心配である」が10.0%である。

定期的な教育・保育事業の利用状況と利用意向

(就学前児童の保護者)

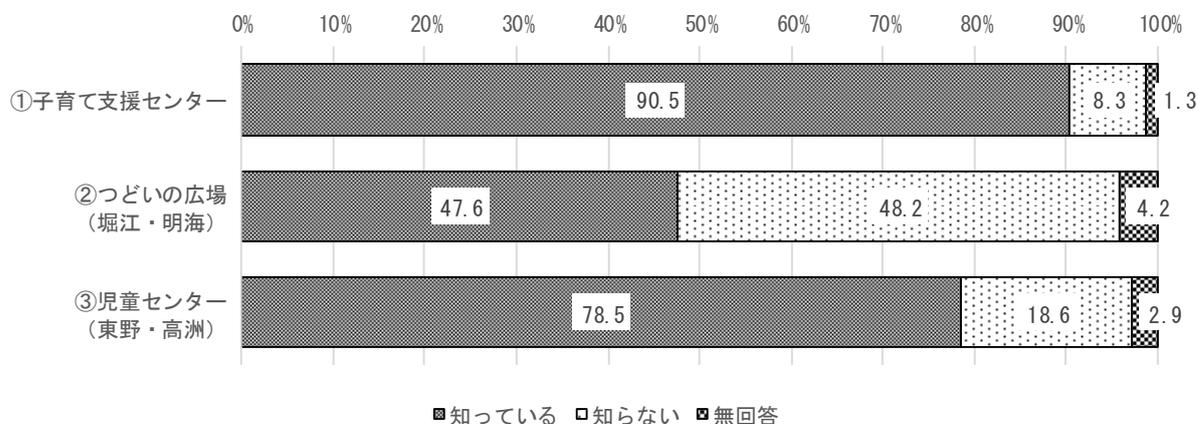
- ・定期的な教育・保育事業の利用の有無については、「利用している」が62.9%、「利用していない」が37.1%である。
- ・（「利用している」と回答した方）：定期的に利用している理由は「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が56.3%、「子どもの教育や発達のため」が37.0%である。
- ・（「利用していない」と回答した方）：教育・保育の事業を利用していない理由は、「（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」が42.4%、「子どもがまだ小さいため」が33.2%、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」は9.6%である。
- ・（「利用している」と回答した方）：定期的に利用している教育・保育事業は、「認可幼稚園」が50.6%、「幼稚園」が24.7%、「認定こども園」が15.9%である。
- ・平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業は、「認可保育園」が45.8%、「幼稚園」が32.7%、「認定こども園」が27.8%である。



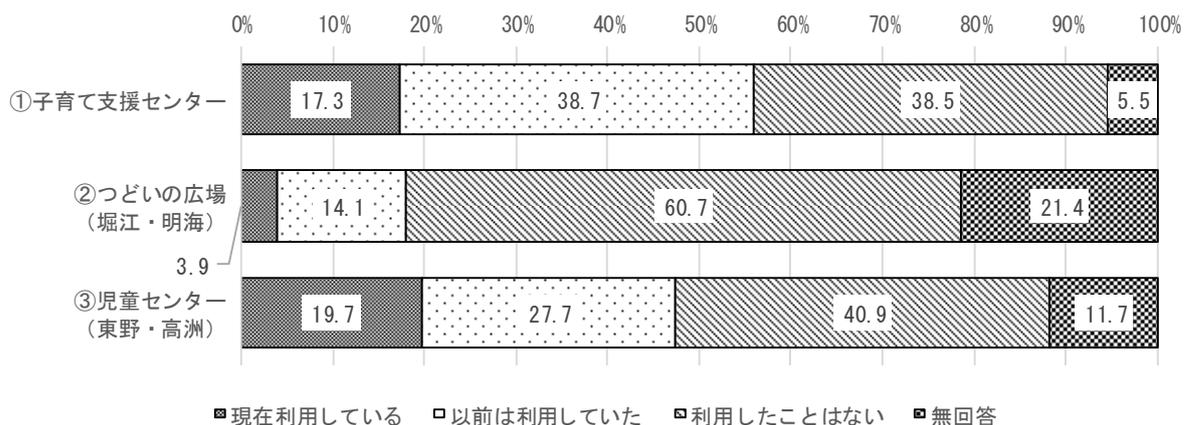
地域の子育て支援の場（認知状況・利用状況・利用希望）

（就学前児童の保護者）

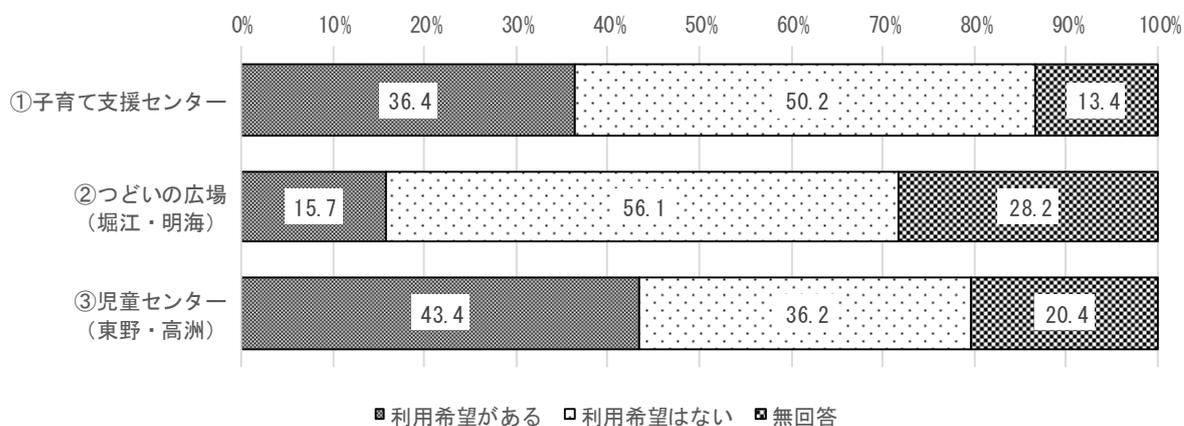
- ・（認知状況）：「子育て支援センター」が90.5%、「児童センター（東野・高須）」が78.5%、「つどいの広場（堀江・明海）」が47.6%である。



- ・（利用状況）：「児童センター（東野・高洲）」が19.7%、「子育て支援センター」が17.3%、「つどいの広場（堀江・明海）」が3.9%である。



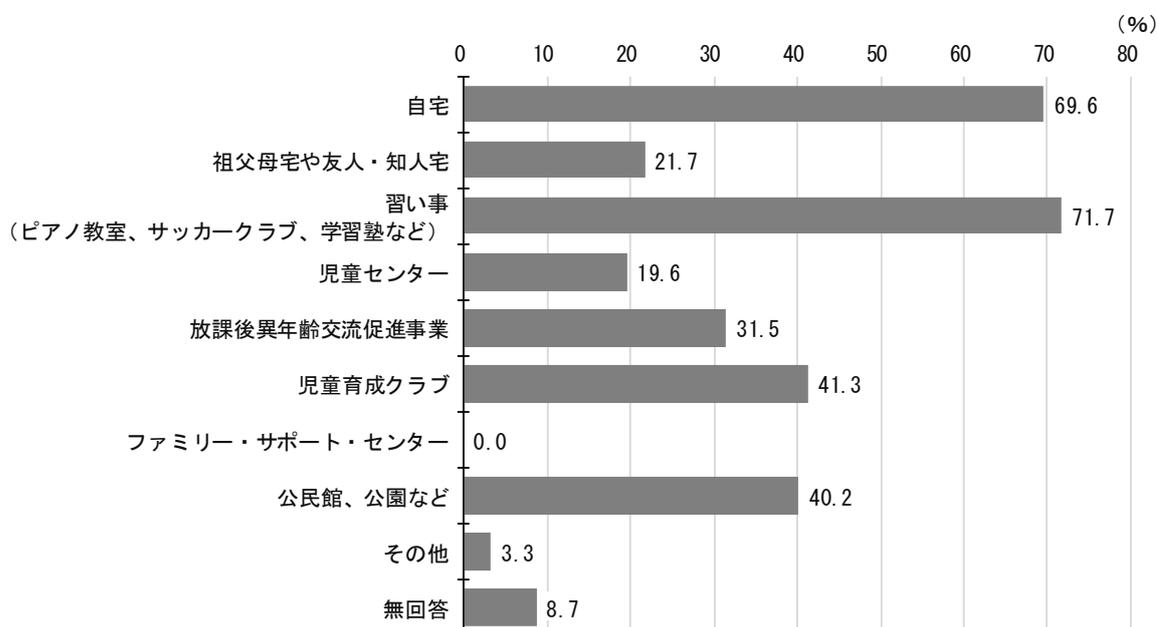
- ・（利用希望）：「児童センター（東野・高洲）」が43.4%、「子育て支援センター」が36.4%、「つどいの広場（堀江・明海）」が15.7%である。



小学校入学後の放課後の過ごし方

(就学前児童の保護者)

・(お子さんが来年小学校に入学する方)：放課後(平日の小学校終了後)の時間を過ごさせたい場所は、「習い事」が71.7%、「自宅」が69.6%、「児童育成クラブ」が41.3%である。



件数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童センター	放課後異年齢交流促進事業	児童育成クラブ	ファミリー・サポート・センター	公民館、公園など	その他	無回答
問10 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)うかがいます/母親										
合計	92 100.0	64 69.6	20 21.7	66 71.7	18 19.6	29 31.5	38 41.3	37 40.2	3 3.3	8 8.7
フルタイムで就労しており、休業中ではない	26 100.0	13 50.0	3 11.5	17 65.4	1 3.8	5 19.2	20 76.9	4 15.4	1 3.8	1 3.8
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	22 100.0	15 68.2	6 27.3	15 68.2	7 31.8	8 36.4	9 40.9	8 36.4	-	3 13.6
パートタイム等で就労しているが、休業中である	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	34 100.0	28 82.4	8 23.5	27 79.4	10 29.4	13 38.2	6 17.6	21 61.8	1 2.9	3 8.8
これまでに就労したことがない	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

放課後や土曜の過ごし方

(小学1～4年生の保護者)

- ・お子さんの放課後や土曜日の過ごし方は、「保護者や親族と過ごす」が82.7%、「習い事や学習塾に行く」が67.3%、「友達と過ごす」が63.8%である。
- ・「児童育成クラブ(学童クラブ)で過ごす」は27.6%、「放課後異年齢交流促進事業(子ども教室)で過ごす」は18.9%。

問2 お子さんは何年生ですか	件数	友達と過ごす	保護者や親族(祖父母等)と過ごす	一人(または兄弟のみ)で過ごす	習い事や学習塾に行く	児童育成クラブ(学童クラブ)で過ごす	放課後異年齢交流促進事業(子ども教室)で過ごす	児童センター等の児童施設で過ごす	公民館、図書館、体育館などで過ごす	ファミリー・サポート・センターを利用する	その他	無回答
合計	312 100.0	199 63.8	258 82.7	56 17.9	210 67.3	86 27.6	59 18.9	30 9.6	36 11.5	1 0.3	13 4.2	1 0.3
1年生	86 100.0	48 55.8	75 87.2	9 10.5	57 66.3	25 29.1	23 26.7	10 11.6	13 15.1	1 1.2	2 2.3	-
2年生	78 100.0	44 56.4	65 83.3	15 19.2	50 64.1	24 30.8	10 12.8	4 5.1	9 11.5	-	2 2.6	-
3年生	77 100.0	56 72.7	64 83.1	17 22.1	53 68.8	26 33.8	19 24.7	11 14.3	4 5.2	-	2 2.6	1 1.3
4年生	71 100.0	51 71.8	54 76.1	15 21.1	50 70.4	11 15.5	7 9.9	5 7.0	10 14.1	-	7 9.9	-

上段：件数、下段：割合

問10 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)うかがいます/母親	件数	友達と過ごす	保護者や親族(祖父母等)と過ごす	一人(または兄弟のみ)で過ごす	習い事や学習塾に行く	児童育成クラブ(学童クラブ)で過ごす	放課後異年齢交流促進事業(子ども教室)で過ごす	児童センター等の児童施設で過ごす	公民館、図書館、体育館などで過ごす	ファミリー・サポート・センターを利用する	その他	無回答
合計	312 100.0	199 63.8	258 82.7	56 17.9	210 67.3	86 27.6	59 18.9	30 9.6	36 11.5	1 0.3	13 4.2	1 0.3
フルタイムで就労しており、休業中ではない	86 100.0	35 40.7	56 65.1	17 19.8	51 59.3	60 69.8	10 11.6	2 2.3	5 5.8	1 1.2	3 3.5	-
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	121 100.0	90 74.4	105 86.8	19 15.7	83 68.6	23 19.0	23 19.0	17 14.0	19 15.7	-	5 4.1	-
パートタイム等で就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	85 100.0	60 70.6	83 97.6	14 16.5	61 71.8	-	18 21.2	10 11.8	10 11.8	-	5 5.9	-
これまでに就労したことがない	7 100.0	5 71.4	6 85.7	2 28.6	5 71.4	-	4 57.1	-	1 14.3	-	-	-

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

放課後や土曜に必要な場所

(小学1～4年生の保護者)

- ・放課後や土曜日を過ごすときに必要な場所・施設は、「子どもが自由に、安全に遊べる広場や公園」が85.3%、「子どもが自由に遊べる屋内の施設（児童センターなど）」が69.2%、「保護者に代わって子どもの見守りをする施設」が38.5%、「塾や習い事の場」が38.5%である。

問2 お子さんは何年生ですか	件数	子どもが自由に、安全に遊べる広場や公園	子どもが自由に遊べる屋内の施設（児童センターなど）	見守りをする施設	保護者に代わって子どもの見守りをする施設	塾や習い事の場	自宅で過ごしているの場 所・施設は特に必要ない	その他	無回答
合計	312 100.0	266 85.3	216 69.2	120 38.5	116 37.2	9 2.9	12 3.8	1 0.3	
1年生	86 100.0	75 87.2	61 70.9	39 45.3	30 34.9	3 3.5	3 3.5	-	
2年生	78 100.0	68 87.2	49 62.8	27 34.6	30 38.5	1 1.3	5 6.4	-	
3年生	77 100.0	66 85.7	59 76.6	35 45.5	28 36.4	-	1 1.3	1 1.3	
4年生	71 100.0	57 80.3	47 66.2	19 26.8	28 39.4	5 7.0	3 4.2	-	

上段：件数、下段：割合

問10 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む） うかがいます／母親	件数	子どもが自由に、安全に遊べる広場や公園	子どもが自由に遊べる屋内の施設（児童センターなど）	見守りをする施設	保護者に代わって子どもの見守りをする施設	塾や習い事の場	自宅で過ごしているの場 所・施設は特に必要ない	その他	無回答
合計	312 100.0	266 85.3	216 69.2	120 38.5	116 37.2	9 2.9	12 3.8	1 0.3	
フルタイムで就労しており、休業中ではない	86 100.0	68 79.1	61 70.9	55 64.0	39 45.3	1 1.2	4 4.7	-	
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	2 100.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	121 100.0	108 89.3	83 68.6	47 38.8	38 31.4	3 2.5	4 3.3	-	
パートタイム等で就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	-	-	2 100.0	-	-	-	
以前は就労していたが、現在は就労していない	85 100.0	75 88.2	59 69.4	11 12.9	29 34.1	4 4.7	3 3.5	-	
これまでに就労したことがない	7 100.0	5 71.4	4 57.1	2 28.6	2 28.6	1 14.3	-	-	

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

小学5年生以降の放課後の過ごし方

(小学1～4年生の保護者)

- ・「クラブ活動や習い事をさせたい」が45.2%、「5年生以降も児童育成クラブを利用したい」が18.9%、「放課後異年齢児交流促進事業を利用したい」が17.3%である。

問2 お子さんは何年生ですか	件数	5年生以降も児童育成クラブを利用したい	放課後異年齢児交流促進事業を利用したい	クラブ活動や習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にな	その他	無回答
合計	312 100.0	59 18.9	54 17.3	141 45.2	37 11.9	13 4.2	8 2.6
1年生	86 100.0	16 18.6	13 15.1	47 54.7	7 8.1	2 2.3	1 1.2
2年生	78 100.0	16 20.5	13 16.7	32 41.0	9 11.5	5 6.4	3 3.8
3年生	77 100.0	15 19.5	17 22.1	37 48.1	5 6.5	1 1.3	2 2.6
4年生	71 100.0	12 16.9	11 15.5	25 35.2	16 22.5	5 7.0	2 2.8

上段：件数、下段：割合

問10 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む） うかがいます／母親	件数	5年生以降も児童育成クラブを利用したい	放課後異年齢児交流促進事業を利用したい	クラブ活動や習い事をさせたい	利用を希望するサービスは特にな	その他	無回答
合計	312 100.0	59 18.9	54 17.3	141 45.2	37 11.9	13 4.2	8 2.6
フルタイムで就労しており、休業中ではない	86 100.0	30 34.9	14 16.3	33 38.4	5 5.8	2 2.3	2 2.3
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	121 100.0	17 14.0	23 19.0	54 44.6	19 15.7	6 5.0	2 1.7
パートタイム等で就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	85 100.0	4 4.7	13 15.3	50 58.8	12 14.1	4 4.7	2 2.4
これまでに就労したことがない	7 100.0	1 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-	-

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

児童育成クラブの利用状況

(小学1～4年生の保護者)

- ・「利用している」が34.3%、「利用していない」が65.4%である。
- ・(お子さんが児童育成クラブを利用している方)：利用日数は、「5日」が54.2%と過半数を占め、「4日」が17.8%、「3日」が15.0%である。
- ・(お子さんが児童育成クラブを利用している方)：土曜日の利用は「ない」が84.1%である。
- ・(お子さんが児童育成クラブを利用している方)：利用の理由は、「現在就労している」が99.1%でほとんどを占める。
- ・(お子さんが児童育成クラブを利用している方)：現在通っている児童育成クラブに対する「満足度」は非常に高く、全体的な満足度は90.7%である。

問2 お子さんは何年生ですか	件数	利用している	利用していない	無回答
合計	312 100.0	107 34.3	204 65.4	1 0.3
1年生	86 100.0	32 37.2	54 62.8	-
2年生	78 100.0	30 38.5	48 61.5	-
3年生	77 100.0	31 40.3	45 58.4	1 1.3
4年生	71 100.0	14 19.7	57 80.3	-

上段：件数、下段：割合

問10 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む） うかがいます／母親	件数	利用している	利用していない	無回答
合計	312 100.0	107 34.3	204 65.4	1 0.3
フルタイムで就労しており、休業中ではない	86 100.0	71 82.6	15 17.4	-
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	121 100.0	31 25.6	90 74.4	-
パートタイム等で就労しているが、休業中である	2 100.0	2 100.0	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	85 100.0	-	85 100.0	-
これまでに就労したことがない	7 100.0	-	7 100.0	-

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

- ・(お子さんが児童育成クラブを利用していない方)：児童育成クラブを利用していない主な理由は、「現在就労していないから」が51.5%、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が11.8%、「就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから」が7.4%である。

(小学5年生、6年生)

- ・「利用していた」が35.5%、「利用していなかった」が62.9%である。

児童育成クラブが6年生まで利用することができる場合の利用意向

(小学5年生、6年生)

- ・「利用したい」は17.5%、「利用したくない」は77.3%である。
- ・(利用したいと回答した方)：利用希望日数は、「3日」が28.9%で最も多く、「2日」が23.7%、「1日」が20.6%である。
- ・(利用したくないと回答した方)：利用したくない理由は、「習い事(塾等含む)・部活動があるから」が69.0%、「自分の時間がほしいから」が55.7%、「お友達と遊ぶから」が54.3%である。

上段：件数、下段：割合

問2 あなたは、何年生ですか	件数	利用したい	利用したくない	無回答
合計	555 100.0	97 17.5	429 77.3	29 5.2
5年生	290 100.0	50 17.2	224 77.2	16 5.5
6年生	265 100.0	47 17.7	205 77.4	13 4.9

放課後異年齢児交流促進事業の利用意向

(小学1～4年生の保護者)

- ・「現在利用しており、今後も利用したい」が34.0%、「現在利用していないが、今後は利用したい」が30.8%である。

問10 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)うかがいます/母親	件数	現在利用しており、今後も利用したい	現在は利用していないが、今後は利用したい	その他	無回答
合計	312 100.0	106 34.0	96 30.8	103 33.0	7 2.2
フルタイムで就労しており、休業中ではない	86 100.0	23 26.7	35 40.7	25 29.1	3 3.5
フルタイムで就労しているが、休業中である	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
パートタイム等で就労しており、休業中ではない	121 100.0	38 31.4	39 32.2	43 35.5	1 0.8
パートタイム等で就労しているが、休業中である	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	85 100.0	35 41.2	20 23.5	29 34.1	1 1.2
これまでに就労したことがない	7 100.0	5 71.4	-	2 28.6	-

上段：件数、下段：割合

※「問10 現在の就労状況/母親」の無回答 9件

- ・(今後は利用したいと回答した方)：希望日数は「1日」が22.9%、「2日」が19.8%などとなっている。
- ・放課後異年齢児交流促進事業は、下校時の子どもの所在確認の観点などから原則として、学校から一旦帰宅してからの利用となっているが、この内容について「見直す必要はない」が42.3%、「見直す必要がある」が49.4%である。
- ・放課後異年齢児交流事業は、原則として長期休業期間や土曜日にはお昼休み時間(12:00～13:00)を設定し、お子さんは一旦帰宅してからの利用となっているが、この事業について、「見直す必要はない」が40.1%、「見直す必要がある」が51.9%である。

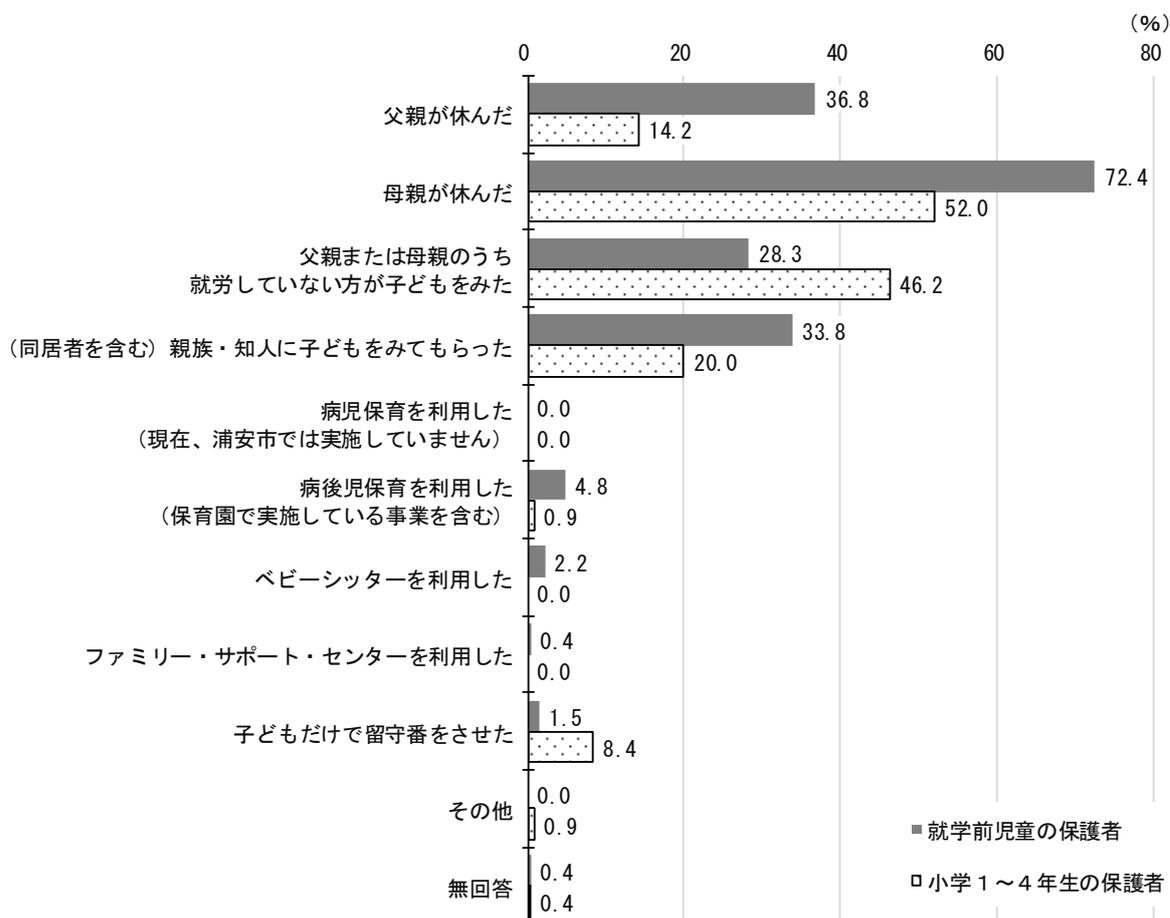
病児・病後児のための事業等の利用意向

(就学前児童の保護者)

- ・子どもの病気やケガで定期的な教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が72.4%、「父親が休んだ」が36.8%、「親族・知人に子どもをみてもらった」が33.8%である。対処方法として、母親が休んだ割合が高く、その日数をみると「10日以上」が33.1%となっている。
- ・(父親または、母親がお子さんの病気やケガの対処で休んだ方)：病児・病後児のための保育施設等を「利用したいとは思わない」が52.9%、「できれば病児保育施設等を利用したい」が37.3%、「できれば病後児施設等を利用したい」が34.6%である。
- ・病児保育や病後児保育施設等を利用希望する施設の事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が72.9%、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が51.7%などとなっている。
- ・(利用したいと思わない理由)：「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が55.5%、「親が仕事を休んで対応すると思っている」が46.7%、「利用のための手続きが面倒」が42.7%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・子どもが病気やケガで登校できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が52.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が46.2%、「親族・知人に子どもをみてもらった」が20.0%である。
- ・(父親または、母親がお子さんの病気やケガの対処で休んだ方)：病児・病後児のための保育施設等を「利用したいとは思わない」が74.0%、「できれば病後児施設等を利用したい」が19.5%、「できれば病児保育施設等を利用したい」が18.7%である。
- ・(利用したいと思わない理由)：「親が仕事を休んで対応すると思っている」が51.6%、「利用のための手続きが面倒」が44.0%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が38.5%である。



子育ての環境や支援への満足度

(就学前児童の保護者)

- ・浦安市の子育ての環境や支援への満足度は、「やや高い」が53.1%、「満足度が高い」が20.4%、「どちらともいえない」が19.6%である。
- ・“満足度（「満足度が高い」、「やや高い」）”は73.5%、“不満度（「満足度が低い」、「やや低い」）”は5.2%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・「やや高い」が51.0%、「どちらともいえない」が24.7%、「満足度が高い」が15.4%である。
- ・“満足度”は66.4%、“不満度”は8.6%である。

子育てを楽しんでいるか

(就学前児童の保護者)

- ・「楽しいと感じることが多い」が48.2%、「どちらかという楽しい」が40.3%、「どちらかという辛い」が9.5%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・「どちらかという楽しい」が48.1%、「楽しいと感じることが多い」が41.3%、「どちらかという辛い」が8.0%である。

子育てで悩んでいること、困ること

(就学前児童の保護者)

- ・「子どもの教育や学校に関すること」が41.1%、「子どもの健康、発育に関すること」が36.7%、「子育てにお金がかかること」が24.8%、「子どもとの接し方に関すること」が24.6%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・「子どもの教育や学校に関すること」が49.4%、「子どもの友達づきあいに関すること」が34.6%、「子育てにお金がかかること」が29.2%、「子どもの健康、発育に関すること」が25.6%である。

子育てのつらさや不安感を解消するために必要な支援など

(就学前児童の保護者)

- ・「保育サービスの充実」が45.1%、「仕事と子育ての両立」が35.8%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が27.7%、「父親の育児促進」が25.4%である。

(小学1～4年生の保護者)

- ・「仕事と子育ての両立」が38.8%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が32.4%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が28.8%、「保育サービスの充実」が24.4%、「父親の育児促進」が20.5%である。

浦安市の子育てのしやすさ

(就学前児童の保護者)

- ・「子育てしやすいまちだと思う」が84.8%、「子育てしやすいまちだとは思わない」が3.1%、「どちらともいえない」が11.8%である。
- ・(子育てがしやすいまちだと思う理由)：「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が72.5%、「住環境が良い」が62.8%、「交通機関が便利である」が43.1%、「保育園、幼稚園などが利用しやすい」が39.3%、「保育サービスが充実している」が36.8%である。

問1 お住まいの地区はどちらですか	件数	子育てしやすいまちだと思う	子育てしやすいまちだとは思わない	どちらともいえない	その他	無回答
合計	618 100.0	524 84.8	19 3.1	73 11.8	1 0.2	1 0.2
元町地域	267 100.0	213 79.8	11 4.1	42 15.7	1 0.4	-
中町地域	226 100.0	197 87.2	6 2.7	23 10.2	-	-
新町地域	123 100.0	113 91.9	2 1.6	8 6.5	-	-

上段：件数、下段：割合

※「問1 お住まいの地区」の無回答 2件

(小学1～4年生の保護者)

- ・「子育てしやすいまちだと思う」が83.3%、「子育てしやすいまちだとは思わない」が2.6%、「どちらともいえない」が11.9%である。
- ・(子育てがしやすいまちだと思う理由)：「公園や児童センターなど子どもの遊び場が多い」が72.5%、「住環境が良い」が62.8%、「交通機関が便利である」が43.1%、「保育園、幼稚園などが利用しやすい」が39.3%、「保育サービスが充実している」が36.8%である。

施策事業の満足度と重要度

(就学前児童の保護者)

- ・“満足度(「満足」、「やや満足」)”が高い施策は、「母子の健康保持・増進や小児医療体制の充実」が64.9%、「妊娠期からの切れ目のない支援体制」が64.2%、「地域における子育て支援サービスの充実」が62.3%などである。
- ・“今後の重要度(「重要」、「やや重要」)”が高い施策は、「質の高い幼児教育・保育の提供」が86.6%、「母子の健康保持・増進や小児医療体制の充実」が85.9%、「放課後児童の居場づくり」がそれぞれ85.6%、「多様な保育支援サービス」が85.0%、「子どもの安全を見守る環境づくりについて」が81.7%などである。

(小学1～4年生の保護者)

- ・“満足度”が高い施策は、「母子の健康保持・増進や小児医療体制について」が54.2%、「地域における子育て支援サービスについて」が53.9%、「質の高い幼児教育・について」が52.3%などである。
- ・“今後の重要度(「重要」、「やや重要」)”が高い施策は、「放課後児童の居場づくりについて」が83.1%、「質の高い幼児教育・保育の提供について」が80.4%、「母子の健康保持・増進や小児医療体制について」が77.5%などとなっている。

小学5年生、6年生の状況

(食事の状況)

- ・毎日朝ごはんを食べているか、という質問に対し、「毎日食べている」が84.9%、一方「食べない日もある」が11.5%、「ほとんど食べない」が1.8%である。
- ・食事を一人で食べることがあるか、という質問に対し、「はい」が38.4%で、4割弱の児童が孤食の経験がある。
- ・(一人で食べることがある方)：一人で食べる食事は、「朝食」が54.0%と最も多く、「昼食」が43.7%、「夕食」が30.5%である。
- ・(一人で食べることがある方)：一週間のうち、一人で食べる回数は、朝食・昼食・夕食とも「1回」が最も多い。
- ・(一人で食べることがある方)：「お母さんまたはお父さんが作った食事」が80.3%、「お母さんまたはお父さんが買って来たお弁当やお惣菜など」は31.9%、「自分で作った食事」が15.0%、「自分で買って来たお弁当やお惣菜など」が13.1%である。

(友だちとのつきあい)

- ・最近の友だちとのつきあいについて、「何でも話せる友だちがいる」が88.1%、「友だちからいやなことをされたことがある」が44.5%、「友だちに自分がされていやなことをしたことがある」が31.0%である。
- ・友だちといっしょにいて楽しいかという質問に対して、「とても楽しい」が76.9%、「まあまあ楽しい」が18.2%で、95.1%が「楽しい」と答えている。一方「楽しくない」は0.9%、「あまり楽しくない」を合わせても2.5%である。

(近くにあったらいいと思う遊び場・施設)

- ・「思いきり遊べる広い公園や広場」と「雨の日でも遊べる場」がいずれも59.1%で最も多く、以下「体育館やプール」が52.3%、「動物とふれあうことができる場」が47.0%、「緑や川など自然とふれあうことができる場」が43.4%である。

(月曜日から金曜日の放課後にすること)

- ・「塾や習いごとに行く」が71.0%と最も多く、以下「友だちと遊ぶ・でかける」が60.9%、「家族といる・でかける」が40.0%、「ひとりで家にいる・でかける」が35.9%である。

(土曜日の昼間にすること)

- ・「家族といる・でかける」が66.5%と最も多く、以下「友だちと遊ぶ・でかける」が43.8%、「塾や習いごとに行く」が36.0%、「ひとりで家にいる・でかける」が20.9%、「地域のクラブ活動をする」が14.2%である。

(友だちと遊んだり、でかけたりする場所)

- ・平日は「近くの公園や広場など」が65.4%と最も多く、「友だちの家」が47.4%、「自分の家」が40.4%、「児童センター、青少年館など」が19.6%である。
- ・休日は、「近くの公園や広場など」が46.5%と最も多く、以下「自分の家」が31.5%、「友だちの家」が28.6%、「児童センター、青少年館など」が18.7%である。

(ひとりで遊んだり、でかけたりする場所)

- ・平日は「自分の家」が51.9%と最も多く、「特にない・わからない」が21.6%、「近くの公園や広場など」が14.1%、「コンビニ、近所のお店」が9.5%である。
- ・休日は、「自分の家」が42.5%と最も多く、「特にない・わからない」が21.8%、「近くの公園や広場など」が14.4%、「コンビニ、近所のお店」が10.1%である。

(やってみたい地域活動・ボランティア活動)

- ・「年下の子ども遊び相手をしたり面倒(めんどう)をみる」が39.3%と最も多く、「年下の子どもに勉強を教えたり話し相手になる」、「自然や環境の保護活動をする」がいずれも32.6%、「赤ちゃんや小学校に入る前の子どもの世話をする」が30.6%などである。一方「してみたい活動はな

い・興味はない」は26.1%である。

(近所や地域の大人に対しての希望)

- ・「いたずらや危険(きけん)なこと、人に迷惑(めいわく)がかかることをしていたら、注意してほしい」が42.2%と最も多く、「友だちやきょうだいとくれないでほしい」が38.2%、「社会のルールを守るなど、大人自身がきちんとしてほしい」が37.1%、「自分のことは自分で考えて決めさせてほしい」が35.3%などである。

(最近、悩んだり、心配していること)

- ・「勉強のこと」が41.6%と最も多く、「自分の性格やくせのこと」が33.0%、「将来や進路のこと」が29.2%、「体力や運動能力のこと」が26.3%である。一方、「悩んだり心配なことはない」は25.0%である。

(悩みごとや心配ごとの相談相手)

- ・「お母さん」が60.4%と最も多く、「友だち」が48.3%、「お父さん」が29.7%であり、「相談しなくてもいい」は9.9%、「誰にも相談しない」は8.3%である。

(将来の夢や目標の有無)

- ・「はっきりとした夢や目標がある」が36.2%、「ぼんやりとしているが、だいたいの夢や目標を持っている」が29.5%、「いろいろと考えているが、まだはっきりしていない」が25.6%である。